

“人が輝く・美しい・持続可能都市”

人と人が支え合う、深い思いに包まれて吹田市は発展してきました。「生きて・輝いて欲しい」と願う心に応えて人は輝き、「美しくあってほしい」と願う心に応えて、街は自然環境と調和して美しく成長し、そして地域の人々に共有された広い視野が、地域を「持続可能」なものにしてきました。街に住むみんなの、そして一人一人の心が街を作ってきたのです。

吹田市という行政組織も、ましてや一人の政治家も、街全体が発展していく、一つのきっかけにすぎません。しかし私たち政治家は、皆さんの力を引き出すために、声を上げ、行政組織を動かすことが出来ます。「太陽の塔・万博記念公園を世界遺産に」「吹田市を高齢者のパラダイスに」「子育てするならやっぱり吹田」「地球温暖化は克服できる」「吹田市を日本一の文教環境都市に」どれも夢のように聞こえますが、しかし実現可能な夢です。胸に夢を抱いて、前に進んでまいりましょう。人類が生きてきたどの時代にも不安はあったのです。夢を持ち続けること、希望を持つことは、**強く生きて行こうとする意思**です。道は確かに見えています。みなで進んでまいりましょう。



行わなくてはならない 4つの大事業

1 公共の足の確保

- ◎ 国循、市民病院へのシャトルバスの運行
- ◎ バスのない地域に「すいすいバス」を
- ◎ 乳幼児救急医療の際の帰りのタクシー券
- ◎ 市内でのAI 配車サービスへの協力

2 高齢化地域における 地域包括ケアシステムの構築

- ◎ 都市型軽費老人ホームの検討
- ◎ 介護予防のための運動施設の建設
- ◎ 高齢者の集う場としての市民大学
- ◎ 高齢者の活動を促進するための地域通貨の導入

3 すべての公立・小中学校改修など

- ◎ 全てのトイレを洋式化
- ◎ 必要性の高い学校からエレベーターを設置
- ◎ 学校図書館を充実・整備
- ◎ 壁、屋根の早急の補修
- ◎ 体育館の更新を前倒し
- ◎ 成人式を20歳で

4 公共サービスの改善

- ◎ 中央図書館を建替え、江坂公園地下に建設
- ◎ 片山地区、岸部地区に地区図書館を新設
- ◎ 博物館にチルドレンズミュージアムを併設
- ◎ 北千里駅周辺再開発や南吹田駅周辺開発で地域振興を



山口克也のプロフィール

1963年大阪府吹田市生まれ いて座 A型
吹田市立豊津第二小学校、私立灘中学校、灘高等学校を経て東京大学法学部卒業
米国ルイジアナ州立大学 MBA 取得
東北大学大学院環境科学研究科博士後期課程中退
住友化学工業などを経て、1999年吹田市議会議員当選
2003年 2015年吹田市長選に挑むも惜敗
2011年吹田市議会議員 2期目当選
現在 (有)クルーズ取締役 山口総合政策研究所 所長
日本国際連合協会関西本部会員 大阪ユネスコ協会会員、大阪日華親善協会会員
環境経済・政策学会会員、日本環境学会会員等

私の信念

自分がどこにいるかを見失うのは、
先人の思いや、功績を忘れるからだ。
何をすればよいのか分からないのは、
子どもたちへの思いを忘れるからだ。

この二つの思いがあるとき、
私たちの胸に責任感が生れる。
その責任感が未来を切り開く